

問1 大日本帝国憲法の統治の仕組みにおいて、行政を担う機関である内閣と、主権者である天皇、および帝国議会との関係について説明した文として、最も適切なものを選んでください。（2023年 三重公立入試 類似）

1. 内閣の各国务大臣は、天皇を助ける「輔弼（ほひつ）」の役割を担い、天皇に対して個別に責任を負った。
2. 内閣総理大臣は、帝国議会の指名に基づいて天皇が任命する議院内閣制が憲法で明記されていた。
3. 内閣は衆議院に対してのみ責任を負い、衆議院で不信任案が可決された場合は必ず総辞職しなければならなかった。
4. 内閣は立法権も併せ持つっており、帝国議会の承認を得ることなく法律を自由に制定することができた。

問2 明治時代、板垣退助らが「民撰議院設立の建白書」を提出したことをきっかけに始まった、国会の開設や憲法の制定を求める政治運動を何といいますか。（2020年 岐阜公立入試 類似）

1. 自由民権運動
2. 大正デモクラシー
3. 尊王攘夷運動
4. 文明開化

問3 明治時代の作家・夏目漱石の小説において、日本を「カエル」、イギリスなどの西洋列強を「牛」に例え、無理をして牛の真似をして体を膨らませると腹が裂けてしまうと、日本の危うい現状を風刺した描写があります。この比喩が示している当時の社会状況として、最も適切なものはどれですか。（2024年 山口公立入試 類似）

1. 欧米諸国に追いつくために急激な近代化や軍備拡大を強行した結果、国家財政や国民生活に過度な負担がかかっていた状況。
2. 清との戦争に勝利したことで多額の賠償金を得て、国民の生活が欧米諸国を凌ぐほど豊かになった状況。
3. 文明開化によって西洋の文化が急速に広まり、伝統的な日本文化が完全に消失してしまった社会の混乱。
4. 地租改正によって土地の所有権が認められたことで、農民の誰もが経済的なゆとりを持ち、一等国の国民としての自覚が高まった状況。

問4 福島県出身の医学者で、千円紙幣の肖像にも採用された人物が行った活動として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 群馬公立入試 類似）

1. アフリカへ渡り、当時多くの人々を苦しめていた黄熱病の研究に尽力した。
2. ドイツに留学して細菌学を学び、破傷風の血清療法を確立した。
3. 伝染病研究所を設立し、香港でペスト菌を発見する成果を上げた。
4. 赤痢菌を発見し、消化器系の感染症予防において国際的な貢献をした。

問5 1895年に調印された下関条約の内容と、その後の東アジア情勢に関する記述として、最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）

1. 清が朝鮮の独立を認め、日本に遼東半島や台湾などを割譲し、賠償金を支払うことになった。
2. 清が日本に対して山東半島の租借権を認め、日本はこれを受けてロシアに遼東半島を割譲した。
3. 日本が朝鮮を完全な植民地とすることを清が認め、日本は賠償金の受け取りを拒否した。
4. 清が日本に台湾を譲渡することを拒んだため、ロシア・フランス・ドイツが仲裁に入った。

問6 明治時代、欧米の思想や文化を積極的に紹介し、近代的な啓蒙思想を広めた人物は誰ですか。著書『学問のすゝめ』では、個人の独立の大切さを説きました。（2025年 福岡県公立入試 類似）

1. 福沢諭吉
2. 夏目漱石
3. 芥川龍之介
4. 平塚らいてう

問7 1880年に国会期成同盟が結成され、自由民権運動が全国的な盛り上がりを見せるなか、明治政府は近代的な政治体制を整えていきました。1889年の大日本帝国憲法発布に先立って、1885年に創設された制度は何ですか。（2017年 京都公立入試 類似）

1. 内閣制度
2. 廃藩置県
3. 学制
4. 地租改正

問8 1911年に始まった革命によって清が倒されたあと、1912年に孫文を臨時大總統として南京に樹立された、アジアで最初の共和制国家の名称として正しいものを選びなさい。（2021年 兵庫公立入試 類似）

1. 中華民国
2. 中華人民共和国
3. 大韓帝国
4. 満洲国

問9 明治政府は1881年に国会開設の勅諭を出して10年後の国会開設を約束しましたが、それに向けた憲法調査や行政組織の整備も並行して行われました。この時期、ドイツ（プロイセン）などの憲法を調査するためにヨーロッパへ派遣され、帰国後の1885年に初代内閣総理大臣として内閣制度を創設した人物を次の中から選びなさい。（2019年 新潟県公立入試 類似）

1. 伊藤博文
2. 板垣退助
3. 大隈重信
4. 岩倉具視

答え合わせ・解説

問1	答え 1 内閣の各国務大臣は、天皇を助ける「輔弼（ほひつ）」の役割を担い、天皇に対して個別に責任を負った。	大日本帝国憲法では、行政権は天皇に属しており、内閣（各大臣）は天皇の権限行使を助ける「輔弼」という立場でした。現代の議院内閣制とは異なり、内閣は議会ではなく天皇に対して責任を負う仕組みであったため、議会の多数派が必ずしも政権を担当するわけではありませんでした。この仕組みは、後に政党政治が衰退する要因の一つにもなりました。
問2	答え 1 自由民権運動	明治初期、一部の藩出身者が政府の役職を独占する藩閥政治が行われていました。これに対し、国民の意見を政治に反映させるべきだと主張する人々が、1874年に「民撰議院設立の建白書」を政府に提出したことで、全国的な政治運動へと発展しました。
問3	答え 1 欧米諸国に追いつくために急激な近代化や軍備拡大を強行した結果、国家財政や国民生活に過度な負担がかかっていた状況。	夏目漱石は、当時の日本が自国の実力に見合わないスピードで西洋化・軍事化を進めていることを、カエルが無理をして牛になろうとする姿に例えて批判的に描きました。日清・日露戦争を経て国際的な地位は向上しましたが、その裏では増税や徴兵が続き、国民の生活は疲弊していました。この問題文にある比喩は、一等国を目指す華々しい側面だけでなく、その歪みが生じていた当時の社会背景を鋭く指摘したものです。
問4	答え 1 アフリカへ渡り、当時多くの人々を苦しめていた黄熱病の研究に尽力した。	野口英世は現在の福島県に生まれ、幼い頃に負った左手の火傷の手術をきっかけに医学の道を志しました。アメリカへ渡った後、ロックフェラー医学研究所を拠点に世界的な成果を上げ、特にエクアドルやアフリカのガーナにおける黄熱病の研究で知られています。選択肢にある破傷風の血清療法やペスト菌の発見は北里柴三郎、赤痢菌の発見は志賀潔による功績です。
問5	答え 1 清が朝鮮の独立を認め、日本に遼東半島や台湾などを割譲し、賠償金を支払うことになった。	日清戦争に勝利した日本は、清との間で下関条約を締結しました。この条約の主な内容は、清が朝鮮の独立を正式に認めること、日本へ遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲すること、そして巨額の賠償金を支払うことの3点です。この結果、日本は初めての海外領土を持つことになりましたが、直後に発生した三国干渉により遼東半島のみ返還を余儀なくされました。
問6	答え 1 福沢諭吉	明治維新後の日本において、西洋の自由や平等の考え方を紹介した思想家です。慶應義塾の創設者としても知られ、封建的な身分制度にとらわれず、実社会で役立つ知識（実学）を学ぶことが、個人の自立や国の近代化に不可欠であると説きました。
問7	答え 1 内閣制度	自由民権運動の高まりを受け、政府は憲法の制定や国会の開設を約束しました。これに備えて、行政の効率化と権限の明確化を図るために、1885年に初代内閣総理大臣として伊藤博文が就任し、内閣制度が創設されました。これは憲法発布よりも前の出来事です。
問8	答え 1 中華民国	辛亥革命によって、約270年続いた清の支配が終わり、中国史上初めての共和国である中華民国が成立しました。中心人物の孫文は「民族・民権・民生」からなる三民主義を掲げ、専制政治から近代国家への転換を図りました。しかし、その後は袁世凱との対立や軍閥の割拠など、国内の混乱が続くことになります。
問9	答え 1 伊藤博文	国会開設に向けた準備として、政府は君権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を模範とすることを決定しました。この調査を指揮したのが伊藤博文であり、彼は帰国後、行政の効率化と責任所在の明確化を図るために、従来の太政官制を廃止して内閣制度を確立しました。板垣退助は自由党を結成した人物、大隈重信は立憲改進黨を結成し開拓使官有物払下げ事件で政府を去った人物です。